

「ごみは実は資源でっせ!」という 技術開発の研究



環境工学講座
准教授 立田 真文

研究分野

循環資源機能・安全・応用工学、
環境啓蒙活動（環境創作落語・英語落語）

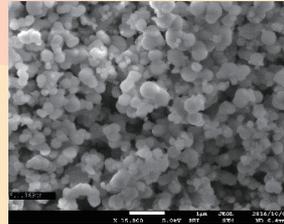
研究内容

- 廃漁網のリサイクル
- 下水活泥の削減
- EV車の開発
- もみ殻の完全循環
- 非晶質シリカ灰からの次世代コンクリートの開発
- Sketch-upを使ってのイメージの外在化
- 環境教育・啓蒙
- シリカのナノテクノロジー など

私の研究のポイント

ごみは資源です。ごみを不要な物とか、全く役に立たない物、ただ汚い物、だと思っている人は、まだまだ勉強が足りない無知な人です。勉強すればするほど、「ごみ」は「廃棄物」は、貴重な資源だということを痛感してきます! 「ごみ」とか「廃棄物」という名前自体も時代遅れかもしれませんね! 私は、「ナイチンゲールのようにになりたい!」、そんな夢を抱いて研究をしています。「えっなぜ、ナイチンゲールかって?」それは、また別の機会で!夢が広がる研究です。一緒に研究しませんか? Why don't you join us?

REPORT リポート



もみ殻シリカのナノ粒子(*)



Sketch-upを使ってのイメージの外在化とEV車開発



環境教育・啓蒙



廃漁網のリサイクル